

事務連絡
令和3年2月9日

近畿大学 御中

公益財団法人原子力安全研究協会

国際原子力人材育成イニシアティブ事業 FS審査委員会評価結果について

貴機関において実施された「国際原子力人材育成イニシアティブ事業」に係る事後FS審査委員会評価結果を、以下のとおり通知いたします。

課題名	大学研究炉を中心とした原子力教育拠点の形成
実施機関	近畿大学
代表者	山西 弘城

【評価結果】

A	継続は妥当である
---	----------

※)A ; 継続は妥当である。

B ; 一部の内容について継続は妥当である。または、改善の上での継続が妥当である。

C ; 継続すべきでない。

【FS審査委員会所見】

- 原子炉や臨界集合体を用いた原子炉物理や中性子工学に関する実習は重要であり、各機関で連携した体制の構築が進められている。
- KUCAが設置変更承認申請書類の不備により使用できない状況にあることから、代替案についても十分な成果が得られるように今後も実習内容等についての検討が必要と考える。
- 韓国・慶熙大学校原子炉実習を中止としているが、WEB講義等によってある程度カバーする方策について検討が必要と考える。
- 我が国全体として原子力人材育成の基盤の底上げを図っていくことが重要であり、コンソーシアム内の各機関の連絡・調整を十分に行い、PD・POの指導下で事業を進めていくこと。

以上